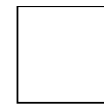




【HER+PER+DOC療法について】
(ハーセプチン+パージェタ+ドセタキセル)



様



コース目

☺ **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

			1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
薬の名前	作用	めやすの時間																							
デキサート注	副作用を抑えます	15分																							
デカドロン錠	副作用を抑えます	内服																							
パージェタ注(初回:840mg/body) 以降:420mg/body	抗がん剤です	60分(30分)																							
ハーセプチン注(初回:8mg/kg) 以降:6mg/kg	抗がん剤です	90分(30分)																							
ドセタキセル注(75mg/m ²)	抗がん剤です	90分																							

☺ **治療による副作用**

:注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	過敏症																							
	心機能低下																							
	食欲不振・吐き気																							
	口内炎																							
	手足のしびれ																							
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
検査値	白血球減少																							
	赤血球減少(貧血)																							
	血小板減少																							
	肝機能低下																							

手や足のむくみ(治療回数が増えると生じることがあります。気になる症状がありましたらお知らせ下さい。)
爪の変化(爪の変色、爪の周囲が赤くなったり痛いなどの症状がありましたらお知らせ下さい。)

***実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい**



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

国家公務員共済組合連合会
大手前病院